

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画の見直しは状態の変化や予防の意味でも3か月ごとに見直すようにしてはいかかがか。	3か月毎のケアプランの見直しをおこない、テクニカルなケアへの反映を行う仕組み作りをする。	ご家族のニーズ、ご利用者様の経過記録、入退院時などの細かな変化をモニタリング、反映させケアプランを作成し業務に活かす。	2ヶ月
2	36	利用者への声掛けの際の声の大きさや本人の身体状況等は利用者の前では控える配慮をしてほしい。また、居室にある排泄用品は見えない工夫をしてほしい。	ご利用者様へのプライバシーの配慮をハード面・ソフト面共に接遇の研修、排泄用品の入れ物などを作成し管理、向上する。	職員に対して接遇の研修をおこない、意識の向上及び、事業所としての質を高める。また、排泄用品の収納ボックスを作成し居室内の環境を整える。	2ヶ月
3	45	決められた入浴日以外でも、入浴できることを利用者に情報提供して、希望が出れば支援してほしい。	決められた入浴日以外でも入浴できることをご利用者様にアナウンスし、柔軟な入浴の機会を設ける。	入浴管理係を選任し、入浴状況を確認、柔軟な入浴がサービスとして提供できる体制づくりをおこなう。	2ヶ月
4	49	日常的な外出は、リフレッシュにもなるので、近隣を個別に散歩する等、工夫した支援を試みてはいかかがか。	季節にもよるが、日常の中で散歩をする機会を設け、気軽に近隣を散歩できる機会を設ける。	日常的に職員がご利用者様に対し、気軽に散歩などの誘いをおこない、リフレッシュできる環境作りをしていく。	1ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。